

科目名	乳児保育演習						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	必修	2	2	前期			
担当者名	坪 道子 山根 祐子	関連する資格	保育士資格 必修				
授業概要 ・乳児の生活と保育について講義と演習により具体的に学ぶ。 ・事例検討やグループ討議により学びを深める。 ・絵本の読み聞かせやわらべうた遊びなどみんなの前で繰り返し演じる。							
到達目標 ・1年次の乳児保育を踏まえ、乳児保育に必要な知識や技術をさらに習得する。 ・乳児保育をするために必要な教材研究を行い、実際にそれを活用した保育実践を考える。			成績評価方法 ・総合評価です。 (筆記試験 60%、実践など 40%)				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験 (中間・期末)	○	○					60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク	○	○	○	○			20
演習	○	○	○	○			10
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 乳児保育の演習について							
グループ及び個人での演習内容について							
2) 乳児保育について (講義)							
家庭における子育て (講義)							
3) 乳児と保育園の一日 (講義)				個人ワーク			
課題に対する考察							
4) おおむね6ヶ月未満の保育 (講義)				育児の演習			
育児の演習							
5) おおむね6ヶ月から1歳3ヶ月未満の保育 (講義)				個人ワーク			
課題に対する考察							

6) おおむね1歳3ヶ月から2歳未満の保育（講義）	個人ワーク
課題に対する考察	
7) おおむね2歳の保育（講義）	グループ討議
課題に対する考察	
8) 乳児保育の環境（講義）	絵本の読み聞かせ わらべ
絵本の読み聞かせ わらべうた実践	うた実践
9) 乳児保育の環境（講義）	絵画 造形実践
絵画 造形実践	
10) 手作りおもちゃ作り	おもちゃづくり（グループ）
11) 乳児保育における保健活動	グループ討議
課題に対する考察	
12) 保育の計画（講義）	個人ワーク
2歳児の年間指導計画をたてる	
13) 乳児保育と連携（講義）	グループ討議
課題に対する考察	
14) 家庭における子育て 保育所における育児支援（講義）	
15) 乳児保育の未来（講義）	
乳児保育における保育者の専門性について	
授業外学習	
乳児保育に役立つ手作りおもちゃや教材作り 子育て支援センターなどで、親子の様子を観察する機会を作る。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「保育所保育指針」厚生労働省（参考書） 「やさしい乳児保育」早川悦子 池田りな 伊藤輝子 編著 青踏社	
備考	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関するニュースや社会の動きについて関心を持ち、積極的に情報収集をしましょう。 ・学ぶことは楽しいことです。授業に積極的に参加してください。 【オフィスアワー】 毎回の授業終了時に行います	